

394) 雪が降る

静かに静かに雪が降る

白い花びら空を舞うように雪が降る

肩に積もったこの花びらに掌をかざしたら

心は溶けて過ぎた季節が廻り始めた

静かに静かに雪が降る

若き日の夢を積み重ねるよに雪が降る

今は帰らぬ旅人たちの熱き思いに

忘れかけてた遠い記憶が心を駆ける

静かに静かに雪が降る

心の奥に降り積もるよに雪が降る

君のことばを心に刻み街を歩けば

白い大地があらゆる鼓動包み込んでく

静かに静かに雪が降る

時間の流れを綴り込めるよに雪が降る

すべての過去をまっ白にしてあしたが来れば

ゼロに還った自分の骸に逢えるでしょうか

静かに静かに雪が降る

白い花びらが空を舞うよに雪が降る